

入門編が好評だった「業務システム内製開発」に「応用編」が登場！



業務システム内製開発 応用編

<巻頭言より>

本書は、既に出版されている「業務システム内製開発 入門編」の内容をベースに、より技術的にも高度で、それを実際の業務に応用させることができる内容になるように意識して執筆されました。本書でとりあげる「落とし物管理システム」は、香川大学で実運用されているものと機能的にはほぼ同じです。「落とし物管理システム」は、現在は香川大学のみならずいくつかの大学においても実際に運用されています。本書を通じて、皆様の業務改善、情報化、DX推進の一助のみならず、我々自身が感じている嬉しさやワクワク感を体験いただき、そこから少しでもポジティブな心理状態になっていただけることを願っています。

システム開発/データ分析ハンズオンの参加者の声

- 何から取り組んだらいいかわからなかったが、取り組みを始めるきっかけになった
- 現在、システムを開発しているが、プロジェクトの進め方の参考になった
- 事務職員の立場でも業務改善、情報化、DX 推進に貢献できる実感を持つことができた



スマホやタブレット、
PCで利用可能！



近日発売予定

価格：¥2,750(税込)

購入方法について(4種類)



電子Book販売書店の各サイトからも購入可能

④ 電子教材販売 onSMaRT



←発売日が決まり次第こちらのサイトでお知らせいたします
電子教材専用の販売サイト<onSMaRT>にて販売

- ①こちらのQRコードへアクセス
- ②利用者登録⇒支払い手続き(カード/コンビニ決済)
- ③EDX UniTextの利用に必要なID/PWをメールにてご連絡

EDX UniText

- ・インターネットに繋いでどんな端末でも利用可能です。
- ・マーカーやメモなど学習に必要な機能が満載。
- ・紹介動画や使い方、詳しい情報は専用サイトをご覧ください⇒

UniText

検索



業務システム内製開発 応用編

目次 ※一部抜粋



- Chapter 1 はじめに
 - 1.1 テクノロジーの民主化
 - 1.2 市民開発
 - 1.3 フュージョン開発
 - 1.4 ドメイン知識
- Chapter 2 業務システムの内製開発環境
 - 2.1 ローコード・ノーコードツール
 - 2.2 Microsoft 365
 - 2.3 Microsoft Power Platform
- Chapter 3 落とし物管理システム(Power Apps)
 - Step1 「落とし物データベース」を作成しよう
 - Step2 「落とし物情報管理機能」を開発しよう
- Chapter 4 建物修繕依頼システム(Power Apps)
 - Step1 「建物修繕状況データベース」を作成しよう
 - Step2 「建物修繕依頼システム」を開発しよう
- Chapter 5 落とし物届出状況分析・可視化ダッシュボード(Power BI)
 - Step1 可視化に用いるサンプルデータを準備しよう
 - Step2 落とし物届出情報を可視化しよう

関連書



入門編も好評販売中!!

- Chapter 6 建物修繕依頼状況分析・可視化ダッシュボード(Power BI)
 - Step1 可視化に用いるサンプルデータを準備しよう
 - Step2 建物修繕状況を可視化しよう
- Chapter 7 支払通知書送信システム(Power Automate Desktop)
 - Step1 メインフローを作成しよう
 - Step2 サブフローを作成しよう
- Chapter 10 ビジネスプロセス
 - 10.1 ビジネスプロセスとは何か
 - 10.2 ビジネスプロセス・モデリングの概要
 - 10.3 ビジネスプロセス・モデリングの具体事例
 - 10.4 ビジネスプロセスの改善
- Chapter 11 ビジネスモデル
 - 11.1 ビジネスモデルとは何か
 - 11.2 ビジネスアーキテクチャ
 - 11.3 ビジネスモデルキャンバス
 - 11.4 本章のとりまとめ

複数人分まとめて購入や、請求書払いも対応可能です。
以下までご連絡下さい。

Ⓜ **MARUZEN-YUSHODO** 丸善雄松堂株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル Tel:03-6367-6008

E-mail: etext@maruzen.co.jp